

正しい動機によって ～ 冗談を本気で実現する ～

2026 年 8 月 6 日 筆者は、『新渡戸稲造記念センター』に寄り、『新渡戸記念中野総合病院』での『2026 年度第 1 回倫理委員会』に出席した。皆様の真摯な質疑応答の姿勢には、大変感動した。倫理委員会は【『賢明な寛容と配慮』 & あらゆる人々が 立場を超えて集う『交流の場』】である。【純度の高い専門性と社会的包容力】で、【『いろいろな意見に耳を傾けたい』】(新渡戸稲造：1862-1933) の実践である。『森を診て木の皮まで診る = 丁寧な観察力 = 人生の根幹を追求する』の修練でもある。まさに、【『名誉』とは 境遇から生じるものではなく、自己の役割を まっとうすることにある】(新渡戸稲造)の復学である。

『東京医療生活協同組合 新渡戸記念中野総合病院』は、1932 年 新渡戸稲造・賀川豊彦(1888～1960)らの提唱によって『日本で最初の医療利用組合の病院として設立され、『新渡戸稲造 博士の精神(誠意と思いやりの心)を基にした医療を誠実に実践し、疾病を抱えた人を 真心で支援するを基本理念に患者サービス・医療技術の向上に努め、一貫して地域に密着した地域医療を提供しています。』と謳われている。まさに、現代医療の原点でもあろう。【『東京医療利用組合設立趣意書』には『疾病に対する治療は、人間の最も尊貴なる生命の保護として、貧富、高下、都鄙の別なく享受せられなければならぬ』、—『現在の日本の健康保健制度の基になったもの』】と HP には、記載されている。まさに、現代医療の原点でもあろう。

東京医療生協 50 年史(1982 年発行)には、1931 年 6 月 11 日 東京基督教青年会館(YMCA)での、東京医療利用組合 創立発起人会で、議長を務めた新渡戸稲造が、【『パイオニア即ち開拓者の精神の乏しいことが、日本人の大欠陥でもありますから、私どもは金力が無くとも、正しい動機によってなされたものは、斯様に立派に成功するということが 天下に示さなければなりません。』と述べられ、一同大いに感激を新たにした。】と記載されている。

明日(8 月 7 日)は 新幹線で福井駅に向かい『浅井三姉妹記念 がん哲学外来』(福井県済生会病院に於いて)に赴く(画像)。『浅井三姉妹記念 福井がん哲学外来』は、NHK 大河ドラマ(2011 年)に由来し開設された。いかに、『ユーモアを持って、冗談を本気で実現されたことか』を実感する日々でもある。福井駅の恐竜広場(画像)での、恐竜たちとの再会も楽しみである。

浅井三姉妹記念 がん哲学外来

**相談料
無料**



順天堂大学医学部 名誉教授
一般社団法人 がん哲学外来
名誉理事長

樋野 興夫 先生

がん哲学外来とは…

がん哲学外来とは、がんに関心している方やそのご家族の方とがん研究の専門家である樋野興夫先生がお茶をのみながらじっくり語り合う場です
例えば… がんとは何か？ この先の治療は？ 自分の人生はどうなる？ など、どんなことでもご相談ください

※診断や治療を行うものではないです

2026年 **8月7日(金)**

福井県済生会病院 南館1階
メディカル情報サロン

13:00～13:30 樋野先生の講話 

14:00～14:45 1組目 

14:45～15:30 2組目 

15:30～16:15 3組目 

下記の必要事項をご記入いただき、南館1階がん相談支援センターまでお持ちください

※応募多数の際は抽選にて決定させていただきます
※事前に相談内容につきお問い合わせさせていただく場合がございます

氏名(ふりがな)			
住所			
電話番号			
参加人数	人(内訳: 本人のみ・本人と家族)		
第1希望	①14:00～	②14:45～	③15:30～
第2希望	①14:00～	②14:45～	③15:30～

※お問い合わせ先

福井市和田中町舟橋7番地1
福井県済生会病院 南館1階
がん相談支援センター
TEL: 0776-28-1212

主催  社会福祉法人 福井県済生会 後援 一般社団法人 がん哲学外来

2026年6月

